

## 次世代グローバルリーダー事業における日本人参加青年の多様性の拡大

内閣府青年国際交流担当




- より幅広い青年からの応募、意欲はあるが経済的困難を抱える青年の参加の促進のため、平成27年度の次世代グローバルリーダー事業より、参加費免除枠の創設(参加者の自己負担額約28万円を免除)等の措置を講じたところ。
- 平成27年度においては、地方出身者の割合が約半数、地方出身の女性の割合が全体の3.5割と、前年度事業より上昇したほか、これまでの事業において多数を占めていた都市部の学生(前年度事業においては全体の半数超)の割合が低下。
- 参加費免除枠の利用者のうち、6割が地方出身者。
- 平成27年度事業においては、前年度事業と比較して、日本人参加青年の人数を10名増やした(115名→125名)が、地方出身者がそれ以上に(12名)増加。

\* 人数等は選考試験合格者ベース

### 日本人参加青年の多様性の拡大

#### 平成26年度事業

#### 平成27年度事業

地方出身者の割合	42.6%		48.8%(+6.2%pt)
地方出身の女性の割合	30.4%		35.2%(+4.8%pt)
都市部の学生の割合	50.4%		44.8%(▲5.6%pt)